

topics vol.3

- ・吉野千本桜
- ・私の家自慢
- ・棟梁会研修
- ・オール電化フェア情報
- ・我が家のリフォーム
- ・クチコミ情報
- ・棟梁紹介
- ・みんなのレシピ
- ・主婦の豆知識
- ・編集後記

さくら

の季節がやってきました。桜の名所も全国にたくさんありますが、私達のこだわりのひとつ吉野桜と言えば吉野の千本桜です。吉野山の谷から尾根を埋める桜はおよそ3万本です。それらが4月初旬から下千本・中千本・上千本・奥千本と一ヶ月あまりをかけて順々に山を咲き登って行きます。下千本、中千本がほぼ満開を迎える頃は、まさに一目千本の壮観な風景です。中千本公園から眺める上千本の桜など見どころも多く、ロープウェイ吉野山駅から徒歩40分ほどですが、途中にはお土産店や旅館、食事処が建ち並びつつ時間をお過ごししてしまいます。散策しながら桜を満喫してみても、いかがでしょうか？吉野山周辺は、毎年4月1日～4月30日頃は交通規制期間になります。交通情報をお確かめの上お出かけください。

身近な所でも、桜の名所はたくさんありましたが今回は、世界遺産でもあり・吉野桜と関連付けて、吉野山の千本桜をご紹介させて頂きました。来年の春号は、是非皆様のご意見ご要望をもとに千葉・茨城・埼玉の桜特集を検討しております。メールやFAXで写真なども添えて頂き皆様のおすすめの、身近な桜情報をお寄せ下さい。



中千本から上千本に向かう途中の道沿いの桜

吉野山 map



(社員教育の取り組みとして)

まずは社員として、私達は吉野桜の良さをお客様に伝えるために吉野研修を実施しています。植林している山から始まり、育った山の伐採、製材所に運び加工現場の工場など全てを見学して、感じた事をお伝えしています。

2008年9月に竣工しました
柏市の竹之内様邸のご紹介です。



築年数にして約半世紀、およそ50年にもなろうという農家の住宅にお住いだった竹之内様ご家族ですが、立派な瓦屋根とこだわり抜いた材料で建てられた、木造の平屋住宅から2階建ての2世帯住宅へとお建て替えを決断されたのは、平成19年1月、まだ吐息も白い冬の事でした。昨今の家造り事情と同様に、竹ノ内様ご夫妻も様々なメーカーを回り見比べていた中で、柏の住宅展示場で出会った現代和風の展示場…。「あの時、木の国工房さんの家こそが『私たちの住みたい家だ』と、直感したんです。」と、2年前を思い出したかのようにお話しして下さいました。現在もご両親様は農業に励まれており、柏 I.C 展示場の和室前の土間の造りに、共感を覚えたのだそうです。そして、そこがまさに竹之内様にとっての大きなこだわりのポイントとなりました。

玄関と土間を繋げる事で広がりを持たせ、毎日の畑仕事で真っ黒になるほどの地下足袋も土間を上手に利用する事で、使いやすい出入り口となりました。

また、お客様の多いお家との事で、玄関にはシューズクロークを別に作ったりと、住むこと、使う事、を深く掘り下げ、何度も打合せを重ねた結果の素敵な玄関になりました。「今後も家の周囲や庭など、どうするか思案中で、芝生を植えたりウッドデッキも欲しかったりと、まだまだ家造りを楽しんでいるんですよ。」と、笑顔で話されていたことがとても印象的でした。

『人が集まる家』そういった暖かい家造りのお手伝いが出来たことに、あらめて感謝しました。



柏展示場のような外観



LDKの畳コーナー手前は大黒柱です



土間のある広縁

棟梁会研修会の報告



定例の木工事研修会を3月に実施致しました。会社の財産とも言える木工事マニュアルも改訂し100ページもの資料ができました。今回は、棟梁会のメンバー15名が参加し、雨にぬれない上棟の仕方などの説明を中心に行いました。色々な意見を参考に、今後も年2回、木の国工房は研修会を実施し、質の向上とお客様に満足して頂ける家を造る為に実施していきます。



研修会の様子

平成21年3月11日
東葛テクノプラザにて
研修会の実施

【フェアのご案内】

5月23日(土) / 24日(日)
会場：幕張メッセ国際展示場
5・6ホール
am10:00 ~ pm17:00 まで

Ecoな住まいにSwitch!
オール電化住宅フェア'09
in 幕張

入場無料

家を建てる人も、リフォームする人も、
オール電化住宅の最新情報が満載です。
※詳しくは、下記担当まで
お問い合わせ下さい。

柏 I.C 展示場 担当：宇野
TEL 04-7140-8811

我が家のリフォーム K様邸のご紹介

みなさん、リフォームを決意する理由って何でしょう？
「水周りが老朽化してしまったので最新のものにしたい・・・」、
「火の消し忘れが不安・・・だからキッチンをごガスからIHにしたい。」と、様々です。その中でも最近よく耳にするのが、
バリアフリーを念頭に置いたリフォームです。

流山市にお住まいのK様もそんなお客様のひとりです。

K様の場合は車椅子利用を大前提としたご依頼でした。
車椅子で2階の部屋が利用できる様に、しかも道路と室内の
段差は約2m弱。駐車場も利用したいので、スロープを
つくるスペースもままならない。とてもやりがいのある内容
でした。

当初私は、教科書に載っている様な寸法でプランを組み
立て、自信満々で提案させて頂きました。ところが、使い
易いとされている寸法が実はK様のご要望には合っていな
かったのです。リフォームの場合は、使う人が制限されて
いますので、一般に“良し”とされている寸法が正しいとは限りません。バリアフリーリフォームは
特に十人十色、とても難しいです。その後も色々勉強させて頂きながら、建築基準法は守りつつ
K様の要望に限りなく近いものを提案させて頂く事ができ、大変喜んで頂くことができました。

新築の場合は、お引渡しから新しい生活が始まります。生活パターンも建
物にある程度合わせていく事ができます。ですが、リフォームの場合は生
活パターンはもう完成されていますから、それを崩さないようにしなけれ
ばならないのがほとんどです。それにプラス日々の生活に潤いや喜びが得
られる様にしなければならぬと思います。

手すり1本でも、壁一枚のクロス張替えでも立派なリフォームです。
お気軽に声をかけて下さい。お客様ひとりひとりにフィットし、日々の生
活がますます楽しくなる様なお手伝いを誠心誠意させて頂きます。



トイレも車椅子で利用できる様に
リフォームしました。



道路から1階の床まで約2m弱
の段差があったので段差解消機を
設置しました。

クチコミ情報

設置されていますか？ ～住宅用火災報知器～

消防法の改正により火災報知器の設置が義務付けされました。既存住宅についても各市町村の条例により
原則として平成20年5月31日、遅くとも平成25年5月31日までを期限として設置の完了期日が定
められます。今回は住宅用火災報知器の設置箇所と商品についてご説明します。

～住宅用火災報知器の設置箇所～

①寝室：煙報知器

寝室のほか子供部屋や老人の居室など
普段の就寝に使われる部屋に設置します。

②階段：煙報知器

寝室がある階の階段最上部に設置します。
但し、屋外に設置された階段は除きます。

③台所：熱報知器

設置義務のない地域もありますが安全を考慮して設置のご提案いたしました。
煙又は水蒸気がかかる恐れがありますので熱式報知器の設置をお勧めします。
※各市町村の条例や条件により他の箇所に設置が必要な場合がございます。



～商品のご案内～

【A】ワイヤレス連動型・電池式

すべての警報機が鳴って家中にすばやく知らせます。
親機1台に子機7台まで連動可能出来ます。
電池は約10年の長寿命
壁面への取付も可能です。



【B】単独型・電池式

火災を感知した警報機が知らせます。
電池は約10年の長寿命
壁面への取付も可能です。
薄型タイプもございます。



単独型・電池式の場合、煙・熱報知器は**特別価格**にて取付させていただいております。各自治体の設置満了日
のお問い合わせやご質問等ございましたらお手数ですが、木の国工房アフター課04-7166-3400までご連絡ください。

第3回 棟梁紹介

“自然素材を生かした職人の匠の技で価値ある住まいを提供します。”

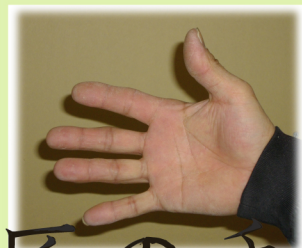


棟梁インタビュー：青木 孝夫棟梁編

茨城県生まれで、今年58歳になる青木棟梁は、東京の下町江戸川区にて弟子入りし、大工の腕をみがき、およそ10年の下積みを経て独立し、千葉県にいられたとのこと。

大工になったきっかけは、その江戸川区の工務店にお兄さんがいらっしゃったからだそうです。そんな青木棟梁に大工さんとしての仕事のやりがいについて伺うと、「和室の仕事がうまくいった時程嬉しいことはないね」とのことでした。匠の腕の見せどころである和室の造作工事については、やはり棟梁のこだわりが随所に感じられ、その仕上がりには私たち社員が見ても、感嘆の声をあげる程です。

最後に、「押入れの中の無垢の杉板貼りには、木の国工房の大きな魅力のひとつだよ」とお孫さんに見せるような優しい眼差しで杉板に触れる棟梁に、この仕事にける愛情を感じました。



匠の手

みんなのレシピ

『小あじの南蛮漬け』

材料

- ・小アジ 12尾
- ・片栗粉
- ・揚げ油
- ・赤唐辛子 1本
- ・長ネギ 1本
- ・かいわれ大根 1/4パック
(漬け汁の材料)
- ・水 1/2カップ、
- ・砂糖大さじ1と1/2
- ・酒、醤油 各大さじ3



小口切りにした唐辛子を合わせて煮立て火からおろして酢大さじ3を加える。

- 1、① 漬け汁を作る。
- 2、あじはぜいごを取りエラと内臓をつまんで取り除きよく洗って水気を拭く。
- 3、塩小さじ1/2をふり10分ぐらいおいて片栗粉をまぶす。
- 4、揚げ油を160度に熱し6～7分かけてゆっくり揚げて最後に強火にしてカラッとさせる。
- 5、揚げた小アジをバットに並べて漬け汁をかけて30分程漬け込む。(魚の熱いうちに漬ける)
- 6、長ネギは5～6cm長さの千切りにして水にさらす。ザルで水気を切る。かいわれ大根は根元を切り落とす。
- 7、器にあじ、ネギ、かいわれ大根を盛り漬け汁をかける。

主婦の豆知識

「せっけんの活用」廃食用油のリサイクル

- ・冷たい状態の廃油 約300cc
- ・割りばし
- ・固める油コックさん
- 紙コップ
- ・A剤2個/B剤2個
- ・廃油300cc×2回分
(東急ハンズにて682円)

作り方

- ①廃油300ccを紙コップに入れます。(カップ内側の目印まで油を入れて下さい。)
 - ②A剤を廃油の入った紙コップに入れてかき混ぜます。
 - ③次にB剤を入れて5分程まぜます。(混ぜれば混ぜるほど良い石けんが出来ます。)
 - ④紙コップまたは、お菓子作り用のシリコン型などに移し、1週間ほどで石けんの出来上がりです。
- ※廃油の匂いが気になる方は、柑橘系などの精油を数滴混ぜ合せて下さい。



編集後記

広報部 高橋謙介

3月に入り、車越しに梅が咲くのを見かけ春が近づくを感じ、また4月に入ると桜が咲き始め春爛漫の季節を、五感で感じる事になりました。何か新鮮な気分になるのは私だけでしょうか？数年前、遠くは奈良県吉野山の干本桜をOBの方々と一緒に、花見見物に行った事があります。山の下の方から、山腹、山頂付近と気温の違いのせいで咲き方に違いがありそれは見事なものでした。さすが秀吉が愛した桜だと思えます。表題にはその吉野山の干本桜をご紹介します。機会があれば、また皆様方をこの自然豊かな吉野まで、ご案内できれば良いなと思っております。